

# 沖縄スポーツ産業クラスター推進協議会 「第2回運営会議」を開催しました。

【経済産業部】

NO.8

## 「第2回運営会議」について

平成30年2月28日に沖縄スポーツ産業クラスター推進協議会「第2回運営会議」が、那覇第2地方合同庁舎1号館において開催されました。本協議会は、スポーツ産業の成長性と沖縄のポテンシャルとの親和性に注目し、スポーツの成長産業化を通じ、地域経済の活性化と社会課題の解決を図ることを目的として平成29年8月に発足しました。

運営会議（議長：沖縄県経営者協会会長 安里昌利氏）は、スポーツに関連する産業群（観光、IT、ものづくりなど）の企業を中心に、产学研官の27機関の代表者からなる委員で構成され、本協議会を円滑に推進していくためにP D C Aサイクルの実施を担っています。

本会議では、事務局から、「スポーツ・ヘルスケア観光商品開発研究会」を中心とする、5つの「個別研究会」や、产学研官の異業種間交流による新たなビジネスの創出を目指す「シェルパ会合」、そして次年度の方向性について説明があり、これらの取組に対し委員からご意見を頂きました。

本協議会では会員間の「顔の見えるネットワーク」の形成を推進し、連携・融合の中から新商品や新ビジネスなどのイノベーションを創出することを目指しております。会員数はトレーナーや医療機関、イベント・エンターテインメント、IT分野を中心に合計104（県内83社、県外21社）となりました。ま

た、本協議会事務局に配置されたコーディネーターが、異業種のマッチングや新たなスポーツビジネスの創出を支援しております。本年度は、かりゆし®ブランドを活用したスポーツウェア「かりゆし®スポーツ」の開発・販売など多くのビジネスの芽出しをサポートしてきました。

## 2018年度の 沖縄スポーツ産業クラスター 推進協議会の方向性について

委員からは、「事業化においては、コスト意識や需要予測が重要」、「クラスター活動が県外に知られていない。東京でのマッチングイベントの開催も検討すべき」といった意見がありました。これらを踏まえ、本協議会では「個別研究会」のテーマ設定を検討し、多様なプレイヤーの活発な交流による新たなスポーツビジネスの創出や事業化に向けた取組を引き続き企画、実施して参ります。



運営会議での委員と事務局の意見交換の様子

経済産業部企画振興課  
担当(大城・仲西・波照間)  
☎ 098-866-1727